



Public Information OBIHIRO

8月号

令和4年
(2022年)

August

No. 1179

広報 おびひろ

発行：帯広市
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080・8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話 (0155) 24・4111
FAX (0155) 23・0151
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

掲載情報は7月12日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。

8月14日(日)、15日(月)

第75回

おびひろ 平原まつり



△おびひろ平原まつり
ホームページ



問い合わせ 帯広のまつり推進委員会(西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600)、観光交流課(市庁舎7階、☎65・4169)

帯広の夏まつりが3年ぶりに開催

おびひろ平原まつりが、感染防止対策を講じながら、8月14日(日)、15日(月)の2日間、3年ぶりに開催されます。

開拓140年・市制施行90年を迎えた帯広市。開会式では、感染症の収束と平和への願いを込めてバルーンを大空に放ちます。他にもお化け屋敷や音楽祭など、子どもからお年寄りまで楽しめるイベントが目白押しです。

開催予定のイベント(一部)

ゆめふるや 夢降夜

五穀豊穡と先人への感謝を込めて、太鼓に合わせてみこしを担いで練り歩きます。小雨決行。

8月14日(日)、19時～20時30分

平原・太鼓まつり

帯広市の郷土芸能「平原太鼓」。大地を揺るがす和太鼓の音色で、元気と勇気を与えます。雨天時は、市民文化ホールで開催。

8月15日(月)、15時～17時

盆おどり

夏を盛り上げる盆おどり。各チームの特色ある踊りをお楽しみください。感染防止対策のため、参加は事前受付。雨天中止。

8月15日(月)、18時30分～20時15分

今年が開拓140年、依田勉三翁を探せ!

まつり期間中、十勝の開拓の礎を築いた依田勉三翁が会場内に現れます。一緒に記念撮影した画像をInstagramにハッシュタグ「#依田勉三みつけ」を付けて投稿し、画面を会場本部で見せると、依田勉三翁にまつわる記念品をプレゼントします。



会場ごとのスケジュール

日	8月14日(日)											8月15日(月)										
時	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
7丁目	チャリティーバザール 大ビンゴ大会ほか											チャリティーバザール 大ビンゴ大会ほか ARお化け屋敷										
8丁目	開会式											夢降夜2022 平原・太鼓まつり 盆おどり										
9丁目	市民防災フェスティバル											ミニ縁日										
10丁目	ミニ縁日											ミニ縁日										
11丁目	ふれあい縁日&大道芸体験											ふれあい縁日&大道芸体験										
夢の広場	SUMMER FESTIVAL 2022 おびひろ音楽祭											SUMMER FESTIVAL 2022 おびひろ音楽祭										
広小路	チャリティーキッチン へいげん											チャリティーキッチン へいげん										

1 「避難」について考えてみる

災害というと、真っ先に地震を連想する人も多いと思いますが、近年、気象変動の影響により、全国各地で洪水や土砂災害などの被害が多発しています。

災害の種類によって、その影響も異なり、避難の方法も変わってきます。避難所に行くことだけが「避難」ではありません。一人ひとりが「自らの命は自らが守る」という意識で、さまざまな避難の選択肢の中から最適な方法を選ぶことが大切です。

まずは、ハザードマップを確認し災害に備える

避難所や浸水の想定を示している「ハザードマップ（おびひろ暮らしと防災ガイド）」で、自宅や職場などの浸水リスクを日ごろから把握しておきましょう。

市ホームページID.1002255



2 状況に応じて避難先を選択する

普段から、さまざまな選択肢を確認し、最も安全と思われる場所に避難しましょう。また、避難先が分散することは、新型コロナウイルス感染症の感染リスクがある状況において、避難所での密集や密接を避けるためにも効果的です。

「地震」の場合の避難

揺れで建物が大きな被害を受け、余震によって倒壊や損壊の恐れがある場合は、その場にとどまることは危険です。まずは身の安全を守る行動をとり、揺れが収まるのを待ってから避難しましょう。

冬場の場合

冬場で暖をとる手段がない場合は、暖がとれる場所に避難する必要があります。

「水害」の場合の避難

水害は地震と違い、突然発生しません。台風や大雨は天気予報である程度事前に予測できるので、災害に備える時間があります。

水害時の一番の危険は、水に流されてしまうことです。避難指示などが発令された場合は、より早く、水から離れる方向へ逃げましょう。

そのため、普段からテレビ・ラジオやインターネット・各種SNSなどで、帯広市からの避難情報などを受け取れるよう、複数の入手方法を確認しておくことが大切です。

「とどまる」ことも避難

無理に移動することが逆に危険な場合もあります。例えば、20～30センチ程度の浸水で歩いて移動できるとしても、水の下ではマンホールのふたが流されていたり、地面の凹凸が把握できずに転倒したりと危険です。

水害が発生する前に避難を完了することが最も大切ですが、浸水深が浅い場所では、影響を受けない上階などにとどまり安全を確保する「屋内安全確保」という方法もあります。自宅に必要な備えがあれば、ライフラインが停止しても在宅避難は可能です。

トイレ対策も忘れずに

排せつを我慢するために飲食を控えると、体力維持に必要なエネルギーを得られないほか、水分摂取を控えると熱中症やエコノミークラス症候群を招くリスクが高まるなど、健康への悪影響が心配されます。

便器や配管の破損や断水、停電などでトイレが使えなくなることも想定し、袋に用を足して凝固剤で固めて廃棄できる「し尿処理剤」を用意しておくことも大切です。

避難

災害時、あなたは自分をどう守る？

避難とは、「自分にとっての『難＝わざわい』から、自らの身を遠ざけること」です。では、災害時、あなたにとって『難』とは何でしょうか？

問い合わせ 危機対策課（市庁舎5階、☎65・4103）

● 状況に応じた避難の例

避難所へ避難



倒壊しそうな家にとどまるのは危険！余震に備えよう。

垂直避難

水害の影響を受けない上階階に避難（垂直避難）して備えよう。



車中避難

プライベート空間も確保できる避難方法。エコノミークラス症候群などのリスク回避の対策が必要。



親戚・知人宅へ避難

災害の被害を受けていない地域にいる親戚や知人宅への避難も有効。日ごろから相談して、互いに備えよう。



災害情報を固定電話やFAXなどへ配信します！

インターネット（SNSなど）が使えない人や視覚・聴覚に障害のある人などに、緊急性の高い気象情報や避難情報を自宅の固定電話やファクス、携帯電話などのメールに配信しています。

登録は無料（メールの受信はパケット料がかかります）です。

■主な配信情報

防災気象情報（大雨特別警報、記録的短時間大雨情報、土砂災害警戒情報など）

避難判断情報（高齢者等避難、避難指示など）

避難所情報（開設、閉所など）

国民保護情報（弾道ミサイル情報など）

■申し込み

電話で危機対策課へ。メールの場合は、
☒bousai.obihiro-city@raidens3.ktaiwork.jp
へ空メールを送信してください。



▲メールはこちらからも

「帯広市地域防災訓練」を行います

感染症対策を踏まえた避難所の設営などを体験する訓練を実施します。実際の避難所運営がどのようなものか体験してみませんか。

日時：9月18日(日)、9時30分～12時30分
場所：よつ葉アリーナ十勝（大通北1）
対象：市民（小学生以下は保護者同伴）
定員：訓練参加150人、見学50人
申し込み：8月26日(金)までに、直接または電話で危機対策課へ。



まちづくりの一步はここから

市民提案型協働のまちづくり支援事業

「Motto おび広がる プロジェクト」



問い合わせ 市民活動課（市庁舎3階、☎65・4130）

市ホームページID.1006186



市民協働のまちづくりとは

地域の課題や多様なニーズに対応し、誰もが安心して暮らせる住み良いまちづくりを実現するためには、NPO法人やボランティア団体、各種サークル、町内会などと行政が協力し、それぞれの強みや経験を活かした「市民協働のまちづくり」が重要となります。市民協働について分かりやすく紹介しているハンドブックもあります。



▲ハンドブック

「Mottoおび広がるプロジェクト」とは

市民協働のまちづくりを推進するため、市民が提案するアイデアを市民が審査し、事業に必要な経費を補助する「Mottoおび広がるプロジェクト（愛称）」を平成18年から実施しています。

市民と行政が地域の課題解決に向けて共に取り組み、補助終了後も市民や地域への広がりや定着が期待される事業が対象です。

応募は、サークルや友人同士のグループなども可能です。これまで延べ150を超える事業に活用されてきており、福祉、子育て、教育、環境、スポーツなど、あらゆるテーマで応募することができます。

皆さんの好きなこと、得意なことをまちづくりに活かしてみませんか。

令和4年度に採択された団体を紹介します

- ◆一般社団法人とかちイベントター協会
（各イベントなどでアトラクションを提供）
- ◆アートルームMOMO
（障害のある子どもを対象に絵画教室などを実施）
- ◆帯広大正プロレスプロジェクト
（大正地区の有志によりプロレスを誘致）
- ◆帯広市中途難聴者協会
（スマホアプリなどを活用し、聴覚障害者とのコミュニケーションを推進）
- ◆1000人プロジェクト（ミニバレーのすそ野を広げる体験会の開催）
- ◆十勝どさんこ女子会
（北海道和種馬などの魅力を伝えるイベントの開催）
- ◆十勝あんこ協会（十勝産小豆を使ったあんこの魅力を発信）
- ◆一般社団法人Can net
（医療福祉分野などの各団体とつながり、地域課題の解決に取り組む）
- ◆とてっぼ機関車愛好会（十勝鉄道蒸気機関車の保存活用など）

各団体の活動内容は、市民活動課のFacebookで随時発信しているほか、これまでの活動事例を市ホームページで紹介しています。

市ホームページID.1003639



令和5年度の取り組みを募集

対象団体 市内に活動拠点を有するか市内で活動する、5人以上（うち2人以上が市内在住・在勤・在学者）の団体

募集期間 8月1日(月)～9月30日(金)

募集事業	スタートアップ部門	ステップアップ部門
補助額（上限）	1団体10万円	1団体20万円
事業内容	意欲とアイデアを活かした試行的な取り組みを支援	活動実績のある団体を対象に、地域課題の解決や地域活性化の取り組みを支援

応募方法 事前に市民活動課へ連絡した上で、申請書を提出してください。詳細は、募集要項を確認してください。募集要項は市民活動課、市民活動交流センター（西2南8、ふじまるビル8階）、各コミセンで配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。「何かやりたいけれど、構想がまとまらない」という人も、担当者が相談に応じます。

市ホームページID.1003640



～とてっぼ機関車愛好会～（令和2・3・4年度採択）

私たちは、とてっぼ通りにある「とてっぼ機関車」の魅力を多くの人に知ってほしいと思い、3年前の生誕100年の節目の年に、初めてこの支援事業に応募しました。



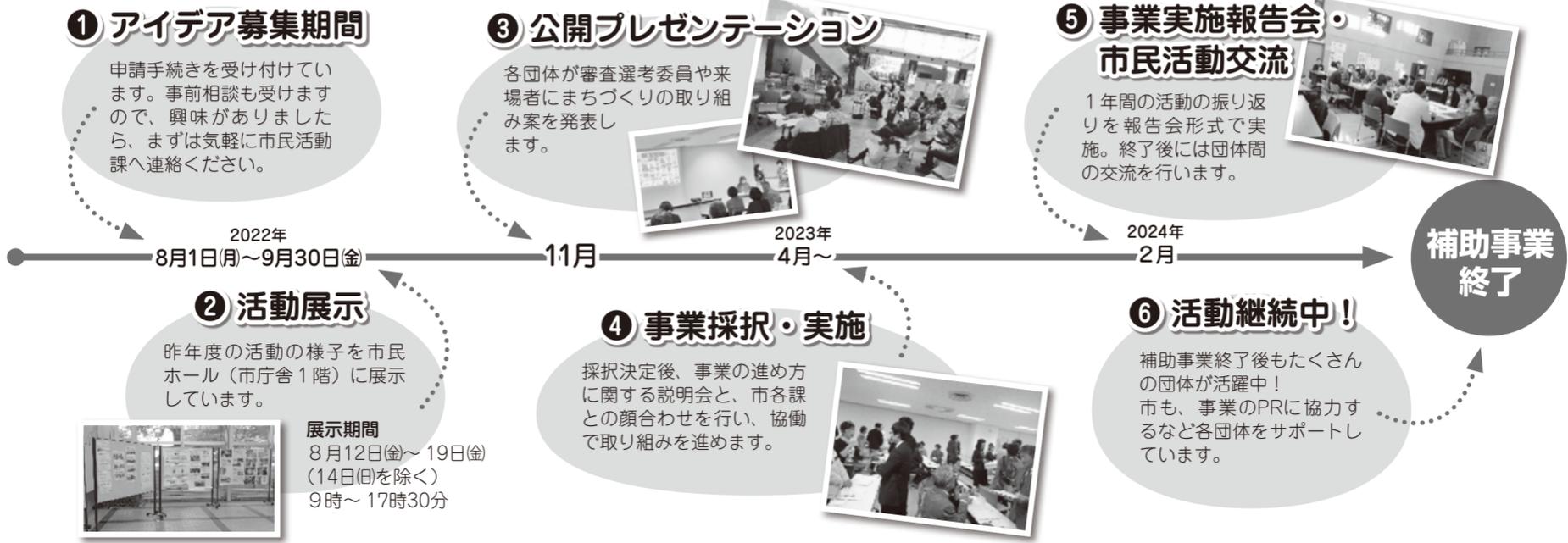
とてっぼ機関車一般公開の様子

応募当初は、身の丈に合わない事業を企画してしまうなどの失敗もありましたが、事業採択をきっかけに、行政からアドバイスをいただき、交流サロンや勉強会の開催、パンフレットや動画作成など、新しい事業を実施することができました。今後も地域に愛される「とてっぼ機関車」の保存活用に役立つ活動を継続していきたいと思っております。

支援事業に応募することで、自分たちの活動目的を見直し、本当にやりたい事を見つけるきっかけにもなりますし、行政と連携してまちづくりの一役を担うやりがいを得ることもできました。

活動の輪を広げるための新しい一歩を踏み出すチャンスと捉え、ぜひこの支援事業に応募してみてください。

Motto おび広がる プロジェクト 1年間の主なスケジュール





広げよう 健康の秘訣と予防の輪

今日から介護予防のための活動を始めませんか？

帯広市では高齢者一人ひとりが自分らしく生き生きと住み慣れた地域で暮らしていけるよう、介護予防事業を実施しています。何か始めたいけれどきっかけがない人、人と交流したい人などはぜひご相談ください。

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）

介護予防、まだまだ関係ないと思いませんか？

「介護予防」と聞くと「まだ元気だから」と自分には関係のない話題だと思いませんか？

しかし、50歳を超えると、人の握力や下肢の筋力は、徐々に低下していきとわわれています。健康な人も介護予防を意識し、早めに取り組み始めることで、要介護状態となることを防いだり、遅らせることができます。

介護予防につながるフレイル予防

フレイルとは

フレイルとは、年齢を重ね、体や心の働き、社会とのつながりが弱くなった状態を指し、放置すると要介護状態になるといわれています。フレイルは、日本人高齢者全体の8・7%が該当し、予備群（フレイル）には40・8%の人が該当しています。

コロナフレイル

コロナ禍での自粛生活の長期化により、活動や交流の機会が減少したことで、高齢者の体力・気力

図 フレイル予防の三つのポイント



の低下が課題となつていきます。「おいしく物が食べられなくなった」「動くことが面倒」「外出して人と会う機会が減ってきた」などと感じる人は、コロナフレイルになっている可能性があります。感染予防と介護予防活動を両立し、できることから始めることが大切です。

フレイルチェックをして今から予防を始めよう

フレイルは、早めに気づき、予防に取り組むことで、改善できるといわれています。

まずは、「イレブン・チェック（簡易フレイルチェック）」を使って、今の自分の状態を確認してみましょう（表）。そして、自分に合った方法で、三つのポイント（図）を意識したフレイル予防を始めましょう。

表 イレブン・チェック（出典：東京大学高齢社会総合研究機構・飯島勝矢「フレイル予防ハンドブック」から引用）

「イレブン・チェック」11項目		回答欄	
栄養	Q 1 ほぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気がつけた食事を心がけていますか	はい	いいえ
	Q 2 野菜料理と主菜（お肉またはお魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか	はい	いいえ
	Q 3 「さきいか」「たくあん」くらいの固さの食品を普通に噛みきれますか	はい	いいえ
	Q 4 お茶や汁物でむせることがありますか	いいえ	はい
運動	Q 5 1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	いいえ
	Q 6 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	いいえ
	Q 7 ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか	はい	いいえ
社会参加	Q 8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	いいえ	はい
	Q 9 1日1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか	はい	いいえ
	Q 10 自分が活気に溢れていると思いますか	はい	いいえ
	Q 11 何よりもまず、物忘れが気になりますか	いいえ	はい

イレブン・チェックの回答欄をチェックしてみましょう。

回答欄の太枠内にくっつくチェックがついたか数えてみましょう。

太枠内にチェックした数

個

回答欄の太枠内にチェックが5個以上ついた人は、「フレイルになっている可能性」があります。

回答欄のチェックが左側につくよう、自分に合った方法で、フレイル予防に取り組みましょう。

普段の活動に取り入れたい人 におすすめ

普段の活動の場に講師を招いてみませんか？

対象

市内で活動する自主活動団体（次のいずれにも該当する団体に限る）
①月1回以上継続して活動している
②新規の参加者を受け入れている
③介護予防につながる活動をしている

費用

専門職・講師の派遣費用は無料
会場費などは自主活動団体の負担

講師

- リハビリ専門職
栄養士、歯科衛生士、リハビリ職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）
- 活動支援者
ふまねっと、ディスコンなど介護予防を広める活動を行っている個人・団体

利用回数

1団体につき、年度内計3回まで

申し込み・問い合わせ

地域福祉課

活動支援者も募集しています

さまざまな経験や資格を生かして活動支援者として、知識や技術を提供してみませんか。

今日からやってみようと思ったことはありますか？無理なくできることから始めてみましょう。

今日からやってみるメモ

仲間を見つけて一緒に取り組みたい人 におすすめ

げんき活動コースに参加してみませんか？

体を動かすために参加した人の8割以上が「目標を達成できた」と回答しています。

対象

65歳以上の市民

お試しで1回から参加できるチャレンジデーもあります（13頁参照）

費用

無料（全12回）

内容

- 楽しく無理のない運動や体操②脳トレ
- ③栄養や運動、お口の健康づくりに関する専門職の講話 など

時間

1回当たり90分

申し込み・問い合わせ

各実施事業所まで問い合わせください。

会場	申し込み先・実施事業所
柏福祉センター（東10南15）	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所 ☎20・4567
東コミセン（東7南9）	
グリーンプラザ（公園東町3）	歩くデイゆるり ☎090・9801・7781
鉄南コミセン（西2南24）	
啓北コミセン（西13北2）	デイサービスセンター帯広りはびり ☎29・5515
栄福祉センター（西17北1）	
柏林台福祉センター（柏林台南町6）	通所介護事業所ふるさと ☎41・8341
緑ヶ丘福祉センター（西14南17）	
森の里コミセン（西22南4）	ツクイ帯広WOW ☎20・1562
つつじが丘福祉センター（西24南3）	
自由が丘福祉センター（自由が丘3）	
広陽福祉センター（西19南3）	
南コミセン（西10南34）	ジョイリハ西5条 ☎49・3060
帯広の森コミセン（空港南町南11）	
大正農業者トレーニングセンター（大正本町西1）	デイサービスセンター太陽園 ☎64・5565
川西農業者研修センター（川西町西2）	
広野農業担い手センター（広野町西2）	

身近なことから始めたい人 におすすめ

いつもの生活に少しずつ取り入れてみませんか？

栄養

たくさん食べるのではなく、バランスの良い食事を心がけましょう。

合言葉は、「さあにぎやか（に）いただく」
1日7品目、最低4品目を目標に！

さかな あぶら にく ぎゅうにゅう



やさい かいそう いも たまご



だいち くだもの



おいしく食べ続けるために毎食後の歯磨きを実践しましょう。

運動

1日「+10分」体を動かす時間を作りましょう。

社会参加

閉じこもりを防ぐために、1日1回以上外出しましょう。
孤立しないために、週1回以上友人などと交流しましょう。



はじめよう あなたの元気のおすそ分け

ちよつとした支え合いの推進〜生活支援体制整備事業〜

帯広市では、困り事を抱えた高齢者などが地域での暮らしを続けられるよう、地域住民が相互に支え合う仕組みづくりを進めています。皆さんもちよつとした支え合いを始めてみませんか。

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）

高齢者の中には、「除雪やゴミ出しを手伝ってほしい」「手が届かないところの電球を取り替えてほしい」といったちよつとした困り事を抱えながら暮らしている人がいます。しかし、こうした困り事は、行政や民間のサービスだけではなかなか解決できません。

日々の生活にちよつとした困り事を抱えていたとしても、できる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、帯広市では、地域住民やボランティア団体、NPO法人や民間企業といった多様な主体による、「ちよつとした支え合い」の仕組みづくりを進めています。

支え合い活動の推進役！ 地域支え合い推進員

地域の人を抱えている困り事は、日々の生活に不可欠なスーパーやバス停の有無といった地域の環境のほか、個人やボランティア団体などによる日ごろの支え合い活動の有無などにより異なります。

帯広市では市を八つに区切った日常生活圏ごとに、介護サービスなどを提供する法人に所属する「地域支え合い推進員」を配置しています。推進員は地域を回り、地域の課題などに応じた支え合い活動の推進に取り組んでいます。

広めています！ ちよつとした支え合い

各圏域では、ちよつとした支え合いサポーター（左記）や、地域の多様な団体と地域支え合い推進員が連携し、さまざまな支え合い活動に取り組んでいます。（下図）
地域の中の支え合いで解決できることはたくさんあります。「地域で何か活動してみたい」と思ったら、お住まいの圏域を担当する地域支え合い推進員にご相談ください。地域の取り組みを紹介したり、一緒にできることを考えるなど、支え合いのきっかけづくりを支援します。

地域支え合い推進員の 主な取り組み

地域の支え合いの取り組みを把握します

地域を回り、自主活動団体や町内会などが行っている支え合いの取り組みや、日々の生活に役立つ企業や団体が提供するサービスなどを把握します。

地域の困り事を見つけます

地域を回ったり、地域包括支援センターが開催する会議などに参加し、地域住民の困り事について、把握・分析を行います。

話し合いの場を作ります

地域課題や不足しているサービスなどについて、地域住民や関係機関と一緒に話し合い、解決に向けた取り組みを支援します。

ちよつとした支え合いサポーター 養成講座に参加しませんか？

地域で支え合いの活動をする実践者を増やすため、活動時のマナーや移動支援などの実技を学ぶ、ちよつとした支え合いサポーター養成講座を開催しています。

皆さん一人ひとりのちよつとした手伝いが、地域の支え合い活動の一環になります。

講座への参加希望は、お住まいの圏域を担当する地域支え合い推進員へお問い合わせください。（下図）

～地域支え合い推進員が、地域の人や団体と協力して取り組んでいる活動の一部を紹介します～

西帯広・開西圏域

担当：社会福祉法人 普仁会
☎61・1616

あいじえん西帯広見守り隊の人たちと一緒に活動をしています。地域を回りながら課題発見に取り組んでいます。



広陽・若葉圏域

担当：社会医療法人 北斗
☎36・7723

町内会などに声を掛けて懇談会を開催し、地域の課題発掘やネットワークづくりに取り組んでいます。



南圏域

担当：社会福祉法人 慧誠会
☎67・8437

地域で活動する団体の支援などに取り組んでいます。豊成地区では、コロナ禍でもできる活動として、ラジオ体操を実施中です。



川西・大正圏域

担当：社会福祉法人 帯広太陽福祉会
☎64・5565

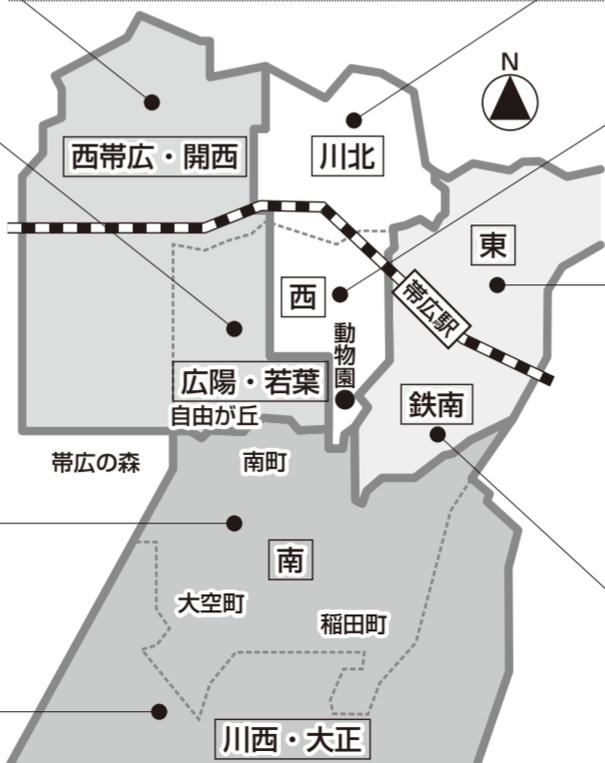
地域で買い物や草刈りなどの生活支援サービスに取り組むボランティア団体の活動を支援しています。



第1層生活支援コーディネーター（全市担当）

担当：社会福祉法人 真宗協会
☎080・5596・1671

地域の見守り活動から、困り事を抱えた人の生活の支援、有償の助け合いまで、支え合いの形はさまざま。団体や企業からの相談もお待ちしています。



川北圏域

担当：社会福祉法人 帯広市社会福祉協議会
☎21・2414

地域で活動する団体を訪問し、地域課題の把握や支援に取り組んでいます。



西圏域

担当：社会福祉法人 博愛会
☎58・6789

ひとり暮らし高齢者宅にお弁当を配るなどしながら、地域の困り事の把握や解決する活動に取り組んでいます。



東圏域

担当：社会福祉法人 真宗協会
☎24・1150

日々のゴミ出しで困り事を抱えた人に、声掛けを行う活動の支援を行うなど、地域の人々が主体となる取り組みを進めています。



鉄南圏域

担当：社会福祉法人 元気の里とかち
☎26・7130

地域を回り、困り事などの聞き取りに取り組んでいます。企業への啓発や連携も積極的に進めています。



市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

Grand Challenges
～世界の課題～

帯広市長 米沢 則寿



6月、帯広市は「ゼロカーボンシティ」を表明しました。ゼロカーボンとは、気候変動に大きく影響する二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスを、2050年までに地球規模で実質ゼロにするもので、日本をはじめ、先進国が実現に向けた取り組みを進めています。最近では、地域として取り組むことを表明する自治体も増えつつあります。

私が、環境政策の重要性に気がかされたのは、2010年に米国の「コーネル大学」を訪れた時です。そこで、当時、時代をリードしていた研究者たちが熱心に説明してくれたのは、「サステナビリティ(持続可能性)」や「ダイバーシティ(生物多様性)」といった、聞き慣れない言葉ばかりでした。今思えば、のちに、社会経済活動を維持しながらも地球環境を守るため、国連が掲げた世界共通の目

標「SDGs」のベースとなるキーワードでした。中でも、印象に残ったのは、地球の絵とともに説明を受けた「ワシヘルス」という言葉でした。人間と動物、植物なども含めた生態系の健康は一つであり、そのバランスのもとで地球全体の健全性が維持されているという考えです。近年、地球規模でこうしたバランスが崩れ、地球温暖化はもとより、新型コロナウイルスやサル痘など、動物由来の感染症が発生している原因ではないかと指摘する学者もいます。

温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという、高い目標を掲げるゼロカーボン。これまでの気候変動対策は、省エネやリサイクルなど、CO₂を「排出」しないことに重点が置かれてきましたが、ゼロカーボンは、森林の管理などによる「吸収」の視点にも着目し、排出量と吸収量を差し引きすることで、全体としてCO₂のゼロを目指す取り組みです。

市民の皆さんが、大切に守り育ててきた「帯広の森」や「農地」など、広大な緑が広がる十勝・帯広。こうした緑には、植物の光合成により、社会活動などで放出される大気中のCO₂を吸収する役割もあります。

気候変動、水資源の枯渇、食料の安全保障、そしてエネルギーの供給。Grand Challenges(世界の課題)といわれる、この四つの課題に対応できる資源を有し、これまでその価値を磨き上げる「フードバレーとかち」を推進してきた十勝・帯広は、持続可能な社会の形成にも、前向きに貢献していけるのではないのでしょうか。



帯広市旧耐震住宅
除却補助金

空き家も対象になります

問い合わせ 建築開発課(市庁舎6階、☎65・4181)

7月より募集を開始
旧耐震住宅除却補助金

帯広市内の住宅の耐震化を促進するため、耐震診断により「倒壊する可能性がある」と診断され、著しく耐震性の低い木造住宅を解体する場合に補助します。

◆補助内容 上限10万円

◆募集件数 先着9件

◆募集期限 9月30日(金)まで

◆対象者 次の条件をすべて満たすことが必要です。

①補助対象の住宅を所有している、または所有者の1親等以内の親族

②所得を基に計算した規定金額の世帯総額が550万円以下(確認できる最新のもの)

③市区町村民税を滞納していない

④暴力団員でない

◆対象住宅 次の条件をすべて満たすことが必要です。なお、空き

家も対象になります。

①昭和56年5月31日までに着工された木造住宅

②戸建て住宅、または併用住宅

③地上2階建て以下の在来軸組工法であること

④過去に、木造住宅耐震診断補助金・木造住宅耐震改修補助金・旧耐震住宅建替え補助金の交付を受けたことがないこと

⑤原則として国等から他の補助金などの交付を受けた、または受ける予定がないこと

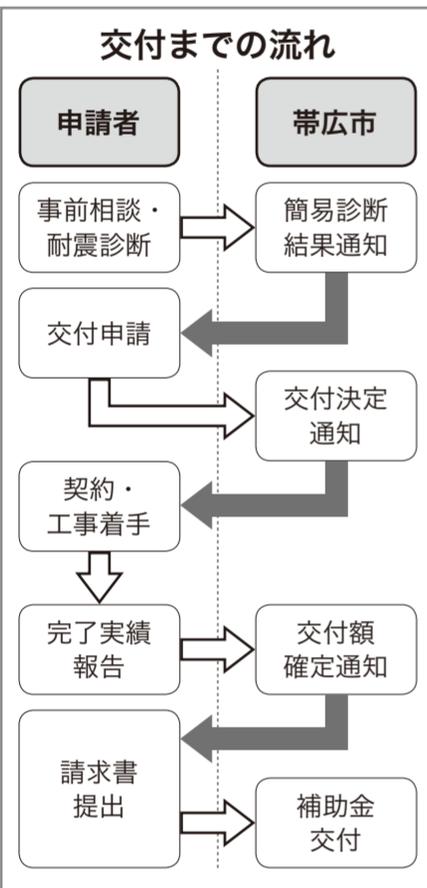
⑥耐震診断で上部構造評点が0.4未満と判定されていること

◆申し込み方法 申請前の耐震診断*が必要。建築開発課へ早めに相談の上、申請書類など問い合わせください。

*住宅の筋かいの位置・仕上げなどが分かる図面がある場合は、帯広市無料耐震簡易診断が可能。



市ホームページID.1003063



子宮頸がん
苦しまないために

ヒトパピローマウイルス(HPV)予防接種

問い合わせ 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

キャッチアップ接種の概要

積極的な勧奨(個別に接種を勧める内容の文書送付)の差し控えによりHPVワクチン定期予防接種を受ける機会を逃した人は、時

限的に従来の対象年齢を超えて無料で予防接種を受けられることになりました。(キャッチアップ接種)

◆対象者

帯広市に住民登録があり、平成9年4月2日〜平成18年4月1日に生まれた女性

※対象者には、7月上旬にお知らせを送付しています。

◆実施期間

令和7年3月31日(月)まで

◆実施医療機関

お知らせに同封の一覧、または市ホームページをご確認ください。

なお、やむを得ない事情により、市外で接種を受ける人には予防接

種費用を助成します。(接種前の手続きが必要)

HPVワクチンを自費で受けた人に対する費用の助成

キャッチアップ接種対象者の中で、令和4年3月31日までにHPVワクチンを自費で受けた人に対して、接種にかかった費用について償還払いにより助成します。(申請が必要)

◆対象者

令和4年4月1日時点で帯広市に住民登録があり、定期接種の期間を過ぎてから自費でHPVワクチン(2価・4価)を受けた、平成9年4月2日〜平成17年4月1日に生まれた女性

※令和4年4月2日以降に転入した人は、転入前の自治体に問い合わせください。

◆申請期限

令和7年3月31日(月)まで

ヒトパピローマウイルスって?

ヒトパピローマウイルス(HPV)は、性的接触のある女性であれば50パーセント以上が生涯で一度は感染するとされる一般的なウイルスです。

子宮頸がんを始め、肛門がん、膣がんなどのがんや尖圭コンジローマなど、多くの病気の発生に関わっており、特に近年、若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。

そのため、HPVワクチンは小学6年生〜高校1年生相当の女子を対象に、定期接種が行われています。



市ホームページID.1006705

市長への手紙 まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。

問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp) 市ホームページID.1004155



ひとり親家庭などへの支援

帯広市では、ひとり親家庭などに対する相談窓口や自立支援制度を用意しています。

市ホームページID.1004594

問い合わせ こども課（市庁舎3階、☎65・4160）



児童扶養手当について

市ホームページID.1004593

父母の離婚や死亡、障害などにより父または母と生計が同じでない児童を監護している母または父や養育者は、児童扶養手当の対象となる場合があります。忘れずに申請してください。

対象児童

18歳に到達した年度末までの児童、または、20歳未満で重度の障害がある人
※所得制限や公的年金などの受給による支給停止があります。



各種支援制度について

資格取得のための支援制度などがあります。下記のほか高等学校卒業程度認定試験合格支援事業があります。詳細は市ホームページをご確認ください。

自立支援教育訓練給付金事業

適職に就くために指定講座（医療事務や介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修など）を受講した場合、修了後に受講費用の一部を支給。

高等職業訓練促進給付金等事業

経済的自立に効果的な資格（看護師、歯科衛生士、デジタル分野など）を取得するため養成機関に修業する場合、修業期間の生活負担を軽減するための給付金を支給。



「ワンステップサポートブック」について

離婚を検討している人や未婚でひとり親になる人の困り事・悩み・不安を解消する糸口になるよう、ワンステップサポートブックを作成しています。こども課窓口で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

離婚前後に役立つ情報を掲載しています。

- ・離婚調停や公正証書
- ・児童扶養手当
- ・ひとり親家庭等医療費助成
- ・資格取得支援などの支援制度
- ・各種相談窓口 など



「相談窓口」について

日常生活や仕事、子どもの事などで、悩みや不安を抱えていませんか。母子・父子自立支援員と就業支援専門員が、ひとり親家庭などからのさまざまな相談に応じています。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

場所 こども課

日時 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）、9時15分～17時30分

※窓口に来ることが難しい場合は、Eメール（☐one_step@city.obihiro.hokkaido.jp）による相談も受け付けています。

主な相談事例

離婚前後の相談

養育費や面会交流など、離婚までに話し合いが必要なことや今後の生活費について相談したい。

ワンステップサポートブックを見ながら、必要な手続きについて一緒に確認しましょう。



離婚後の支援

離婚後、どんな支援が受けられるかを知りたい。



各種手当や医療費の助成についてご案内します。

就業支援や日常生活支援

就業先を一緒に探してほしい。一時的に生活や子育ての支援をしてほしい。



資格取得

就業に向けて、取りたい資格がある。



資格取得のために受けられる支援制度をご案内します。

おびひろの未来のために

帯広市が進めている「行財政改革」について、しらかんばが担当者に聞いてきました。

市ホームページID.1003280



問い合わせ 人事課（市庁舎5階、☎65・4108） 帯広市広報マスコットキャラクター しらかんば



行財政改革ってなあに？

子育て支援やごみの収集、公共施設の運営など帯広市が市民の皆さんに提供するサービスの継続的な検証・見直しを進めるための取り組みが「行財政改革」です。

帯広市では、行財政改革の基本的な考え方と具体的な項目を定めた「行財政改革計画」に基づき、時代と合わなくなった事業をスクラップしたり、サービスの提供主体や提供手法を改めたりしています。また、市民ニーズや時代の変化を踏まえ、新たなサービスを導入するなど、住みたい・住み続けたいと思える地域づくりを進めています。



行財政改革の取り組みでどんな成果があったの？

令和3年度の主な成果は、右の図のとおりです。計画は、外部委員の意見も取り入れながら進めており、取り組みの結果は市ホームページでも公表予定です。市民の皆さんの暮らしに結び付きの強い取り組みも含まれていますので、ぜひ一度ホームページをのぞいてみてください。

図 行財政改革による令和3年度の主な成果

▶ 知恵と工夫で「収入増」へ

人口減少に伴う税収の減少などが懸念される中、自ら財源を確保していくため、広告収入や寄附などの収入増に向け、さまざまな取り組み^{※1}を進めています。

ふるさと納税寄附額

令和2年度 5億9115万円 ▶ 令和3年度 13億7372万円

※1 ふるさと納税受付サイトおよび返礼品数の拡充など

▶ 支払いの選択肢を広げる

市への支払いの際に、現金のみならず、多様な支払い方法を可能とするため、キャッシュレス決済を選択できるよう、環境整備を進めています。

キャッシュレス利用可能サービス数^{※2}

令和2年度 0種類 ▶ 令和3年度 42種類

※2 戸籍住民課・市民税課で取り扱う諸証明などの種類

▶ デジタル技術を活用する

人にしかできないことと、デジタル技術で対応可能なことを見極めた上で、デジタル技術の活用拡大を進め、人の力を最大限に発揮できる環境を整備します。

RPA^{※3}の試行実施業務

令和2年度 5業務 ▶ 令和3年度 21業務

※3 定型的な業務を自動化するソフトウェア

▶ 民間の強みを生かした施設管理

民間事業者のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応した、きめ細やかなサービスの提供や行政コストの削減を図ります。

指定管理者制度 新規導入施設

- ・中島緑地多目的運動広場（令和3年9月～）
- ・火葬場（令和4年4月～）

▶ 評価によって職員力を向上

職員一人ひとりの目標や役割を明確化し、仕事の成果を客観的に評価することを通じ、職員の能力開発・人材育成につなげ、市民サービスの向上を図ります。

人事評価結果の給与反映

令和4年度の評価結果を一般職の処遇に反映することを決定

ぼくらに身近なこともたくさんあるんだね。

帯広の未来のためにしっかり進めなくちゃね！





地域がつくる子どもの体験活動

放課後子ども広場

子どもと大人が楽しく過ごしながら、子どもの豊かな心を育むため、地域の人がさまざまな体験活動を企画・運営しています。皆さんもぜひ参加してみませんか？

問い合わせ 学校地域連携課（市庁舎8階、☎65・4162）

放課後子ども広場とは

子どもの社会性や自主性を育むため、地域ボランティアやNPO法人が、放課後や休日に小学校の体育館などを活用し、異学年の友達や地域の人との交流など、さまざまな体験・活動ができる機会を提供しています。

多彩な体験活動

工作やスポーツ、文化体験のほか、夏祭りやハロウィーンなどの季節行事、体育館を利用した自由遊びなど、地域の人たちが「得意なこと」や「出来ること」から自由な発想で企画し、子どもたちに体験の機会を提供しています。

地域が一体となって、子どもたちの学びや成長を支える活動を行うことで、地域の新しい「人づくり」や「地域づくり」の機会創出にもつながると考えています。

市内全小学校・義務教育学校で実施

実施校は右の表のとおりです。

各学校での実施日や内容などの詳細は、学校で配布するチラシで確認するか、学校地域連携課へ問い合わせください。

※現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指消毒などの基本的な感染症対策のほか、対象学年や活動内容を一部制限しながら実施しています。

市ホームページID.1004808



豊成小学校での活動の様子

地域の子どもの笑顔と一緒に見守りませんか？



子どもたちを見守るボランティアスタッフを募集しています。月1回など、可能な範囲で構いません。地域の子どもの居場所と笑顔を見守る活動に参加してみませんか。

実施校	広場名	実施日/回数(目安)
つつじが丘小	つつじっ子クラブ	水・土曜/月1~3回
光南小	光南キッズ	水・土曜日を中心に月1~4回
東小	東っ子クラブ	月・土曜/月1~2回
帯広小	すきっぷ帯小夢教室	火・金曜/月2回 土曜/月1回
緑丘小	みどりっこクラブ	月・水・土曜を中心に月4回
若葉小	若葉あそびば	土曜/月1~2回
啓北小	啓北きっず	水曜/月1~2回
明和小	和っ子クラブ	月曜・土曜/月1回
栄小	栄っ子ふれあいひろば	月・土曜/月1~3回
川西小	川西わくわくランド	月曜/月1回
北栄小	北栄げんきクラブ	土曜/月1~2回
開西小	開西LaLaクラブ	月曜/月1回
大空学園	おおぞらっ子クラブ	月曜/月1回 土曜/月1回
西小	西ハルニレひろば	月曜/月1回
明星小	明星☆星の子ランド	月曜/月1回 土曜/月1回
稲田小	いなっ子ワールド	月曜/月1回 土曜/月1回
森の里小	どんぐりの森	月曜/月1~2回
柏小	柏・どんぐり塾	土曜/月2回
広陽小	さんさんパーク	水曜・土曜/月1~3回
花園小	花園わいわいパーク	水曜/月1回
豊成小	きかんこくらぶ	水・土曜を中心に月4回
啓西小	啓西ぼけっと	土曜/月1~2回
大正小	大正小であそぼう	平日/年4回 土曜/月1~2回
愛国小	愛国小であそぼう	平日/年4回 土曜/月1~2回
清川小	清川小であそぼう	平日/年4回 土曜/月1~2回
広野小	広野小であそぼう	平日/年4回 土曜/月1~2回

宅配便による回収が便利！



家庭用パソコンの処分方法

家庭で不要になったパソコンは、再利用やリサイクルすることが法律で推進されているため、メーカーなどによる回収・リサイクルが義務付けられています。ごみステーションには出せませんので、ご注意ください。

問い合わせ 清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

市ホームページID.1012090



処分方法①

宅配便で回収してもらう

〔環境省認定〕のリネットジャパンリサイクルのホームページから、宅配回収を依頼できます。

【対象品目】

- ・パソコンを含む生活家電など（400品目以上）

【費用】

無料（パソコンを含まない場合は有料）

【申込方法】

リネットジャパンリサイクルのホームページをご確認ください。



▲リネットジャパンリサイクルホームページ

処分方法②

メーカーなどに回収してもらう

【対象機器】

- ・デスクトップパソコン本体
 - ・ノートパソコン
 - ・ディスプレイ（CRTブラウン管、薄型液晶など一体型パソコン含む）
- ※マウス、キーボード、スピーカー、ケーブルなどメーカー出荷時に同梱されていた標準添付品は、パソコンと一緒に排出する場合のみ回収

【申込方法】

各メーカーの回収窓口へ申し込みください。対象機器に「PCリサイクルマーク」がついている場合、メーカーが無償で回収します。マークがない場合は、回収資源化料金が必要です。

なお、回収するメーカーがない場合や自作パソコンの回収については、パソコン3R推進協会（☎03・5282・7685）へ問い合わせください。



処分方法③

回収ボックスに投入する

【対象機器】

- ・デスクトップパソコン本体
- ・ノートパソコン
- ・薄型液晶一体型パソコン
- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット

【回収方法】

総合案内（市庁舎1階）と清掃センター（西24北4）に設置しているパソコン・携帯電話専用回収ボックスへ投入してください。

【注意】

- 家庭から排出されたものに限ります。
- データはあらかじめ消去してください。
- 投入口（45センチ×55センチ）に入るものに限ります。
- ディスプレイは対象外です。
- バッテリーは外してください。
- 一度回収したものは、返却できません。



▲パソコン・携帯電話専用回収ボックス

2022 フードバレーとかちマラソン



感染症対策を行い、3年ぶりのリアル開催となります！



問い合わせ スポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）



10月30日
8時30分
スタート！

十勝最大級の市民参加型スポーツイベント

2022フードバレーとかちマラソン大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、3年ぶりの実地（リアル）開催となります。

参加者全員に記念品をプレゼントするほか、抽選で商品が当たります。皆さんの参加をお待ちしています。

①ハーフ、②5km、③2.5kmの3コース

ハーフコースは藤丸百貨店前をスタートした後、白樺通を西進、アルバータ通を南下し、帯広の森に向かいます。その後、普段は入ることができない陸上自衛隊帯広駐屯地の中を走り抜け、道道八千代帯広線を通り、中央公園前がゴールの市内周回コースになります。

5km・2.5kmは西南大通を走る往復コースです。

図 コースマップ



当日の交通規制については、広報おびひろ10月号の折り込みチラシのほか、大会公式ホームページにてお知らせする予定です。

ランナーの参加申し込み

●期限 9月16日**金**まで

●方法

大会公式ホームページに掲載する申し込みサイトのほか、募集要項に添付している払込用紙（郵便局）による申し込みも可能です。募集要項は、ホームページに掲載するほか、市内のコミセンや体育施設、スポーツ課にも配置しています。



▲大会公式
ホームページ

●種目・参加料

種目	一般	高校生	中学生	小学生	親子ファミリー*
ハーフ	5200円	4600円	—	—	—
5km	3600円	3600円	1550円	—	—
2.5km	2600円	2600円	1550円	850円	3100円

*親子ファミリーは、保護者1人と小学生1人のペア。

●問い合わせ先

・参加申し込みに関することは…

2022フードバレーとかちマラソン大会エントリーセンター
（☎011・622・1100、平日10時30分～16時）

・大会内容などに関することは…

2022フードバレーとかちマラソン大会実行委員会事務局
（スポーツ課内、☎65・4210、平日9時～17時）

大会を支えるボランティアも募集中

申込用紙をスポーツ課で配布していますので、興味のある人は気軽に問い合わせください。



中央公園で荷物管理をする様子

豊かな自然の中でのびのびと学んでみませんか？

小規模特認校制度（清川・愛国小学校）

問い合わせ 学校教育課（市庁舎8階、☎65・4204）

小規模特認校制度とは…

小規模特認校制度とは、小規模ならではの、きめ細かな指導や特色ある教育活動を行っている農村地域の小学校に、通学区域外から就学できる制度です。

清川小学校と愛国小学校では、恵まれた自然環境の下、児童の学力の向上や健やかな成長、豊かな人間性を育むために、特色ある教育活動を行っています。

利用するには…

対象児童 帯広市内の小学校へ通学を指定されている令和5年度の小学1～6年生

申込時期 令和5年1月（予定）

※詳細は、広報おびひろ1月号や市ホームページでお知らせする予定です。

入学日 令和5年4月1日

期間 原則1年間。次年度以降は改めて協議となります。

募集人数 各学校・学年3人程度

学校見学 詳細は、学校教育課へ問い合わせください。

清川小学校（清川町西3線、☎60・2035）

木をふんだんに利用した温かみのある校舎と、地域と連携した教育活動が特色です。

小麦の栽培や、乗馬体験、氷の彫刻作りなどに、子どもたちが生き生きと取り組んでいます。



豊かな心を育む乗馬体験

愛国小学校（愛国町基線23、☎64・4751）



専門家から学ぶ食農教育

農村地域でありながら市街地に近く、自然に恵まれた学校です。

料理や畑の専門家から直接「食」と「農業」の魅力や重要性を学ぶ食農教育や、愛国小学校伝統の一輪車検定など、特色ある教育活動を行っています。

第42回八千代牧場まつり

牧場内で謎解きイベントを開催。イベント参加者には抽選で十勝産のステーキ試食券などが当たります。牛肉の食べ比べや、まつり限定の加工体験研修も開催。

詳細は市ホームページまたは、特設サイトをご確認ください。

日 7月23日(土)～8月14日(日)

場 八千代公共育成牧場 (八千代町西4線187)

問 農政課 (川西町基線61、☎59・2323)



市ホームページID.1005856

おびひろ軽トラ市

農家の皆さんが自分の畑で採れた新鮮な農産物を持ち寄り、直接販売する産直市。

会場 ▶ 岡書西帯店 (西21南3)、10月18日までの毎週火曜日、16時～17時 (10月は15時～16時) ▶ 岡書帯広イーストモール店 (東4南16)、10月19日までの毎週水曜日、14時～16時 ▶ 駅北多目的広場 (西2南11)、10月29日までの毎週土曜日 (8月6日、13日、20日、9月3日は休み)、7時30分～8時

問 農政課 (川西町基線61、☎59・2323)

市ホームページID.1005659

第13回図書館まつり

図書館でボランティア活動をしている「帯広図書館友の会」主催のイベント。詳細は、図書館ホームページをご確認ください。



日 8月21日(日)、10時～15時

場 問 図書館 (西2南14、☎22・4700)

親子のふれあいコンサート「ひがしの風コンサート」

オカリナやマジックなど、親子で楽しめるコンサート。音楽活動をしている学生や団体が出演。

対 就学前の子どもと保護者

日 8月27日(土)、10時～11時

定 先着40人

申 8月1日(月)～26日(金)までに、市ホームページから申し込み。

場 問 子育て支援課 (東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)

市ホームページID.1012017



児童会館のイベント

場 申 問 特に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆星の観察会「上弦の月～Xを探してみよう!～」

望遠鏡で天体観察を行う。

日 8月5日(金)、19時～20時15分

定 先着30人

申込期間 7月22日(金)～8月5日(金)

◆プラネタリウム特別投映「The Planetarium」

全編生解説で送る特別投映。

日 8月10日(水)、12日(金)、いずれも19時～19時45分

定 各日先着35人

費 大人180円、高齢者・高校生90円 (中学生以下無料)

申込期間 7月26日(火)～各開催日

◆工作教室「とぼそう!スペースウイング」

空飛ぶおもちゃを作って飛ばし、動きを観察する。

対 小学生

日 8月11日(祝)～12日(金)、①10時～10時30分、②11時～11時30分

定 各先着6家族 (最大12人まで)

申込期間 7月26日(火)～8月10日(水)

◆親子囲碁入門教室

親子で囲碁の基礎を学ぶ。申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 8月14日(日)、10時～12時

◆特別企画展リュウグウサンプルレプリカ展示～「はやぶさ2」のミッション～

「はやぶさ2」が持ち帰った小惑星リュウグウのレプリカ展示と、ミッションを紹介。申し込み不要。

日 8月18日(木)までの9時～17時

◆きらきら人形劇場

8月の出演予定は「パセリ座」。

対 幼児、小学生と保護者

日 8月20日(土)、14時～14時40分

定 先着30人

申込期間 8月6日(土)～20日(土)

◆親子科学実験教室「つかめる水を作ろう」

つかめる不思議な水を作る。

対 小学生以上の親子

日 8月21日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分、③14時45分～15時45分

定 各先着6家族 (最大18人まで)

申込期間 8月7日(日)～21日(日)

◆親子おもしろ教室「昆虫模型を作ろう」

小麦ねんどやモール、OHPシートでチョウやトンボなどを作る。

対 幼児、小・中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日 8月27日(土)、①9時30分～10時、②10時30分～11時

定 各先着親子6組

申込期間 8月13日(土)～26日(金)



帯広市からの お知らせ

Information

8月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表 ☎24・4111、FAX 23・0151
帯広市ホームページ <https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

お知らせの見方

対=対象 日=日時 場=場所 定=定員

費=費用 申=申し込み 問=問い合わせ ☎=電話

F=FAX ☒=Eメール HP=ホームページ

カテゴリアイコンの見方



往復はがきなど申込時の記載事項

- ① イベント・教室名 (希望する日時・曜日・コースなど)
 - ② 住所 (郵便番号も) ③ 氏名 (ふりがな) ④ 電話番号
 - ⑤ 生年月日 (スポーツ教室のみ) ⑥ 性別 (スポーツ教室のみ)
 - ⑦ 年齢 (高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
 - ⑧ 保護者氏名 (小学生以下の場合) ⑨ 返送先 (往復はがきの場合)
- 特に記載のない場合、申し込みは1人(組)1通。
直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます!

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。

問 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

平和の大切さを考える催し

問 市民活動課 (〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4130、F 23・0156、✉ active@city.obihiro.hokkaido.jp)

◆ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展

広島平和記念資料館から借用した資料の展示。

日 7月28日(木)～8月3日(水)、10時～19時 (初日は12時から、最終日は15時まで)

場 市民活動交流センター (西2南8、ふじまるビル内)

◆語り継ぐ核兵器廃絶・平和展

原爆パネルなどを展示。

日 8月4日(木)～10日(水)、8時45分～19時 (初日は12時から、最終日は15時まで。土・日曜日は10時～17時まで)

場 市民ホール (市庁舎1階)

◆平和コンサート

昨年度の「平和の詩」優秀作品朗読と演奏。

日 8月9日(火)、12時～12時45分

場 市民ホール (市庁舎1階)

◆語り部の会

「日本一の母のお陰で今がある～私の満州引き揚げ」(語り手:高田美恵氏)

日 8月13日(土)、11時～12時

場 図書館 (西2南14)

◆平和の作品募集

平和に関する絵、詩を募集。

対 市内在住の幼児、小・中学生

申 8月31日(水)までに、直接、郵送、ファクス、Eメールで市民活動課、または直接市内コミセンへ。



市ホームページID.1003546

市民文化ホールのイベント

場 市民文化ホール（〒080・0015西5条南11丁目48番地2、☎23・8111）

◆らくでDE全国ツアーvol.10

春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2022
今、もっとも注目されている新進気鋭のはなし家で、落語界を代表する若手落語家、春風亭一之輔の全国ツアー。
日 8月5日(金)、18時30分～20時30分
¥3700円（全席指定、未就学児入場不可）

◆キエフ・バレエ・ガラ2022

数多くのスター・ダンサーを生み出してきたウクライナ・キエフの名門劇場のソリストたちが、名作バレエのハイライトを披露。バレエの楽しみが凝縮した、見応えのあるステージ。
日 8月8日(月)、14時～16時
¥6500円（全席指定、膝上鑑賞・3歳以下入場不可）

◆劇団かかし座「オズの魔法使い」

日本で最初に出来た現代影絵専門劇団による、影絵×俳優×人形が織りなす立体的でオリジナルなスタイルの影絵ミュージカル。
日 9月4日(日)、14時～15時40分
¥親子（大人、高校生以下各1人）3000円、大人2500円、高校生以下800円（全席指定、2歳以下で大人の膝上鑑賞は無料）

◆第33回親と子のわくわく音楽会

クラシックや楽器紹介など、見て聴いて楽しい演奏会。
対 小学校低学年以下の子どもと保護者
日 9月11日(日)、14時30分～15時30分
定 抽選700人（全席指定）
申 8月1日(月)～15日(月)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（10頁）を書いて、市民文化ホールへ。

市民大学講座

市ホームページID.1006968

場 とかちプラザ（西4南13）
申 第12集は、7月30日(土)～8月13日(土)までに動物園（☎24・2437）へ。第13～17集は、会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。Zoom受講の場合は開催日2日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。
未就学児（2歳以上）の託児希望は各開催日の一週間前までに、申し込み。

講座名	講師(役職)/講座内容	開催日/開催時間	定員(備考)
第12集 【帯広畜産大学連携】 モモンガってなんだ？ 夕暮れモモンガ観察会	浅利 裕伸氏 (帯広畜産大学 准教授) 私たちのすぐそばに生息している野生のモモンガを観察しながら、彼らの生態を学び、野生動物について考える。	8月21日(日)、 17時30分～19時30分	先着25人 (詳細はイベントポスターをご確認ください)
第13集 【3回講座】 自作の俳句を筆で書いてみよう	やえがし ちゅうりい 八重柏冬雷氏 (毎日書道展審査会員) 筆を使って自作の句を「うちわ」と「短冊」に書き、消しゴム印を押し、自作自書の個性的な「俳句の書作品」を制作する。	8月23日(火)、30日(火)、 9月13日(火)、いずれも 14時30分～16時	先着40人 (受講料1000円)
第14集 【2回講座】 十勝の森林の歴史と「帯広の森」	たぢもり しん 日月 伸氏 (帯広の森・はぐくむ 樹木医) 十勝のかつての林業や歴史から十勝の森林を知り、「帯広の森」の歴史や意義、現在の森の様子などを座学と現地散策で学ぶ。	8月24日(水)、 9月9日(金)、いずれも 14時30分～16時	先着40人 (1回目座学のみZoom配信あり)
第15集 【消費者講座】 知っておきたい成年後見と相続の基礎知識～これからの人生を安心して過ごすために～	鈴木 政昭氏 (合同会社 Tutti ほうゆう 代表社員) 私たちの権利や財産を守る身近な制度である成年後見と相続をきちんと活用し、トラブルを防ぐための基礎知識について学ぶ。	8月26日(金)、 10時～11時30分	先着50人
第16集 【男女共同参画講座】 多様な性～生きづらさを抱えさせない社会のために～	武藤 義弘氏 (レインボーファミリー札幌代表) 多様な性について考えてみませんか。LGBT等の当事者が感じている生きづらさについて考える。	8月27日(土)、 14時～15時30分	先着35人 (Zoom配信あり)
第17集 理学療法士が伝授！ 明日からできる腰痛予防講座	宮崎 啓史氏 (運動器認定理学療法士) 「自分でできる！」をキーワードに気軽に簡単にできる、腰痛予防体操を紹介する。	8月31日(水)、 14時30分～16時	先着30人

百年記念館の講座・教室

場 申 特別に記載がない場合、各申込期間に、電話で百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）へ。

◆自然観察会「みんなで発見！アイヌ文化と動植物」

「アイヌ文化とのふれあいゾーン」で、ゲーム風に動植物を発見しながらアイヌ文化を知る。
対 小学生以上。小学4年生以下は保護者同伴
日 ①8月6日(土)、②17日(水)、③27日(土)、いずれも9時30分～12時
定 各先着25人 ¥各100円
申込期間 ①7月26日(火)～8月4日(木)、②5日(金)～13日(土)、③18日(木)～25日(木)

◆夏の大人陶芸教室

湯飲みやお茶碗作りを体験できる大人の陶芸教室。
対 十勝管内在住の18歳以上の初心者
日 8月20日(土)、10時～12時
定 先着18人 ¥1500円
申込期間 8月2日(火)～17日(水)

◆博物館講座「史料が語る晩成社の140年」

百年記念館学芸員（大和田努）が、晩成社・依田勉三の活動や、現在の帯広とのつながりを紹介。
日 8月27日(土)、14時～16時
定 先着50人
申込期間 8月16日(火)～26日(金)

◆クチャ（仮小屋）を作ろう！

アイヌ民族が山で狩猟をするときに寝泊まりをするために使っていたクチャ作りを体験。雨天決行、荒天時はアイヌ文化講座を行う。
対 小学生以上。小学生は保護者同伴
日 8月28日(日)、8時30分～12時
場 上士幌町イオル整備地（上士幌町字上音更東3線）。百年記念館集合、解散
定 先着20人 ¥100円
申込期間 8月2日(火)～19日(金)

◆学芸員と行く親子史跡見学ツアー

学芸員と一緒に親子で帯広市東部に残る歴史スポットを探検しながら、帯広の歴史を学ぶ。帯広神社（東3南2）参拝者駐車場集合。
対 十勝管内在住の小学3～6年生と保護者、兄弟の参加も可能
日 8月28日(日)、10時～12時
定 先着5組 ¥1人100円
申込期間 8月17日(水)～24日(水)

◆古文書教室

榎本洋介氏を講師に、地域の歴史を読み解くために、古文書の読み方や仕組みを学習する。
日 9月3日(土)、14時～17時、4日(日)、10時～12時、全2回
定 先着30人
申込期間 8月23日(火)～9月2日(金)

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に弁護士が無料で相談に応じる。
日 8月19日(金)、13時30分～15時
定 先着3人（1人30分）

場 申 8月11日(祝)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター（西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。

担当課 商業労働課

帯広の森・はぐくむ 8月のお知らせ

小学生以下は保護者同伴。
場 申 7月26日(火)～各開催日の前日までに、電話で帯広の森・はぐくむ（南町南9線49、☎66・6200）へ。

◆あそびの森のあしあとづくり
NPO法人「ぷれいおん・とかち」とともに、外来植物の抜き取りや間伐など、楽しみながら森と触れ合う。
日 8月28日(日)、10時～15時
定 先着30人 ¥100円

◆森の寺子屋～草の巻～
植物調べや草木染めなどに挑戦する。
対 小学生
日 9月3日(土)、10時～15時
定 先着15人

とかち帯広空港 「空の日」航空まつり2022

滑走路ウオーク、バックヤードツアー、飛行機・消防車見学、縁日など、子どもから大人まで楽しめるイベント。事前応募のイベントなど、詳細はホームページをご覧ください。



日 9月11日(日)、10時～15時
場 とかち帯広空港（泉町西9線）
問 北海道エアポート株式会社帯広空港事業所（泉町西9線、☎64・5678）
担当課 観光交流課

百年記念館のイベント

場 百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）

◆帯広開拓140年・市制施行90年記念 特別企画展「晩成社展」
帯広を拓いた先駆者「晩成社」が、何を後世に残したのか、残された歴史資料から紹介する。
日 8月13日(土)～9月19日(祝)、9時～17時

◆前期陶芸講座修了作品展
今年度の前期陶芸講座で、受講生が作成した陶芸作品を展示。
日 8月16日(火)～23日(火)、9時30分～16時30分（初日は12時から、最終日は11時まで）

動物園の講座・教室

場申問 各申込期間に、郵便はがきに「申込時の記載事項」(10頁)に加えて、①③は参加者全員の氏名(ふりがな)と年齢を書いて、動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)へ。市ホームページからも応募可能。当選者には別途通知。

①夜Zoo探検隊

夜の動物園でホッキョクグマ、アメリカビーバー、ゴマフアザラシ、アカカンガルーを観察する。小学生以下は保護者同伴。

日 8月27日(土)、18時30分～20時

定 抽選30人

申込期間 7月28日(木)～8月11日(祝)

市ホームページID.1005292

②小学生の1日飼育係

飼育員引率の下、2人1組で飼育体験を行う。

対 小学4～6年生

日 8月28日(日)、10時～14時30分

定 抽選8人

申込期間 7月28日(木)～8月11日(祝)

市ホームページID.1005288

③おびZoo寺子屋へビ・カメ編

へビやカメの生態について、飼育員のガイドを聞きながら、実際に見たり触ったり、においをかいだりなどの体験をして学ぶ。小学生以下は保護者同伴。

日 9月10日(土)、13時30分～14時30分

定 抽選20人

申込期間 8月11日(祝)～25日(木)

市ホームページID.1005290

プラザ・エンジョイスクール 9月パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン9月講座。各講座全5回。詳細は、とかちプラザホームページをご確認ください。

対 高校生以上

日 9月6日～22日の

各曜日、▶午前の部10時～12時▶

午後の部13時30分～15時30分▶

夜間の部18時30分～20時30分

定 各先着20人

費 各5000円(テキスト代別途)

場申問 8月3日(水)～25日(木)まで

に、直接とかちプラザ(西4南13、

☎22・7890)へ。

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族が気軽に参加し、相談・交流できる。介護を終えた人も参加可能。

日 8月25日(木)、13時30分～15時

場 グリーンプラザ(公園東町3)

費 100円

問 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・

4113)

とかち大平原交流センター 収穫体験

場申問 各申込期限までに、電話でとかち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)へ。

◆4種類のじゃがいも収穫体験

4種類のじゃがいも収穫を行い、その場でフライドポテトにして、品種の違いを楽しむ。

対 親子

日 8月6日(土)、10時～11時30分

定 先着10組 **費** 1組1000円

申込期限 8月5日(金)

◆トウモロコシ収穫体験

トウモロコシの収穫を行い、もぎたての味を楽しむ。

日 ①8月21日(日)、②9月4日(日)

定 各先着20人

費 1人800円(未就学児無料)

申込期限 ①8月20日(土)、②9月

3日(土)

都市農村交流センター サラダ館のお知らせ

対 親子

場申問 各申込期限までに、電話で都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)へ。

◆収穫&野菜のキッシュ作り体験
野菜の収穫を行い、収穫したての野菜を使ったキッシュを作る。

日 8月21日(日)、9時～12時

定 先着7組 **費** 1組500円

申込期限 8月14日(日)

◆親子野菜収穫体験

サラダ館の畑で栽培している新鮮な野菜の収穫体験を行う。

日 8月20日～9月4日までの土・

日曜日、いずれも10時～11時

定 各日先着10組 **費** 1組800円

申込期限 8月19日(金)

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人

場申問 各申込期限までに、帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心肺停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日 ①8月9日(火)、②28日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①消防庁舎(西6南6)、②柏林台出張所(柏林台西町2)

申込期限 ①8月2日(火)、②21日(日)

◆実技救命講習

1カ月前から前日までに、インターネット上の「応急手当WEB講習」を受講した人が対象の講習会。

日 8月19日(金)、18時30分～20時30分

場 南出張所(西17南41)

申込期限 8月12日(金)

ソーセージ、チーズ作り 体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場申問 7月27日(水)～各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆ソーセージ研修(約250グラム)

日 ①8月14日(日)、②9月11日(日)、いずれも10時～14時

定 各先着20人 **費** 各1000円

申込期限 ①8月5日(金)、②9月2

日(金)

◆ソーセージ研修(プレーンほか全3種、計約700グラム)

日 8月28日(日)、10時～14時

定 先着10人 **費** 2200円

申込期限 8月19日(金)

◆チーズ研修(約1キログラム)

日 ①8月20日(土)～21日(日)、②9月3日(土)～4日(日)、いずれも1日目は10時～16時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 **費** 各3000円

申込期限 ①8月12日(金)、②26日(金)



スポーツ教室についてのお知らせ

予約受付を行っている教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内(市庁舎1階)、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。

申し込み方法(各教室の定員を超えた場合は抽選となります)

①ホームページから……希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信

HP <https://obihiro-foundation.jp/>

②直接申し込み………返信用はがきを各施設に持参

③往復はがき………「申込時の記載事項」(10頁)を記入

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

開催施設	日程:回数	講座・教室名	対象者	申込期限
明治北海道十勝オーバル(問い合わせは帯広の森体育館へ)	8/18(木)～9/22(木)の木曜日:全6回	こども運動教室	幼稚園・保育所の年中・年長児	8月2日(火)
帯広の森体育館	8/22(月)～9/26(月)の木曜日:全6回	肩こり・腰痛・改善ヨガ(2期)	16歳以上の人	8月8日(月)
	9/1(木)～10/20(木)の木曜日:全8回	ボディメイク・エクササイズ(2期)	16歳以上の人	8月16日(火)
	9/14(水)～9/28(水)の水曜日:全3回	ZUMBA(ズンバ)	16歳以上の人	8月23日(火)
	10/5(水)～11/9(水)の水曜日:全6回	骨盤矯正ヨガ(1期)	16歳以上の人	9月19日(祝)
	10/5(水)～11/23(祝)の水曜日:全8回	はじめてのキッズバレエ	幼稚園・保育所の年中児～小学2年生	9月19日(祝)
	10/7(金)～10/28(金)の金曜日:全4回	コグニサイズ～脳トレ&エクササイズ～	16歳以上の人	9月20日(火)
帯広の森スポーツセンター(問い合わせは帯広の森体育館へ)	9/4(日)	お父さんと一緒に体力向上教室～年中・年長とお父さん～	幼稚園・保育所の年中・年長児とお父さん(お母さんでも可)	8月23日(火)
帯広の森市民プール	9/28(水)～10/21(金)の水・金曜日:全8回	めだか水泳教室(4回目)	小学生の初心者	8月29日(月)

場 明治北海道十勝オーバル(〒080・0856南町南7線56番地7)
帯広の森体育館(〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8912)
帯広の森スポーツセンター(〒080・0856南町南7線56番地7)
帯広の森市民プール(〒080・0856南町南7線56番地7、☎47・3630)

こども課からのお知らせ



問こども課（市庁舎3階、☎65・4160）

◆ひとり親家庭等医療費助成制度

ひとり親家庭などの医療費を一部助成。所得制限あり。扶養親族などの数で所得制限限度額が異なります。

現在受給中の該当者は、申請が不要で、新しい受給者証を7月下旬に交付します。

対▶配偶者と死別または離別、生死不明、障害（障害年金1級程度）の場合などの父または母▶未婚の父または母▶ひとり親家庭の児童▶両親が行方不明などで養育者に扶養されている児童（養育者は助成対象外）

◆乳幼児等医療費助成制度

子どもの医療費を一部助成。所得制限あり。扶養親族などの数で所得制限限度額が異なります。子どもが生まれたり、転入した場合や、受給者証の交付を受けていない人は申請が必要です。

現在受給中の該当者は、申請が不要で、新しい受給者証を7月下旬に交付します。

対12歳（小学校卒業前）までの子ども

申請に必要なもの▶子どもの健康保険証▶帯広市に所得課税情報がない場合、主として子どもの生計を維持する者（保護者）の所得課税証明書（転入者など）

◆北海道子育て世帯臨時特別給付金

広報おびひろ7月号2頁に掲載の「子育て世帯生活支援特別給付金」の対象者に、国支給分とは別に児童1人当たり一律1万円を支給します。詳細は、市ホームページをご確認ください。

市ホームページID.1008630、1008785

子育て広場



問特に記載がない場合、健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆ママと赤ちゃんの相談会

テーマごとの講話を行い、個別の相談に応じる。時間はいずれも10時～11時10分

対妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。②③は第2子以降の人も参加できますが、1歳以上の兄弟は参加不可

定①は先着15組、②③は各開催施設へ問い合わせください。

申各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名/開催施設・申し込み先
① 8月10日(水)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 場 保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）
② 8月23日(火)	ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座 場 地域子育て支援センターつばさ（西22南3、☎41・6800）
③ 8月29日(月)	ママと赤ちゃんの歯っぴい講座 場 地域子育て支援センターもりのこ（大空町1、☎49・2005）

◆ほんわかファミリー教室

対 令和4年12月初産予定の夫婦

日 8月20日(土)、①10時～11時、②13時～14時

申 8月17日(水)までに、電話で健康推進課へ。

◆8月乳幼児健診のお知らせ

5カ月児健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。1回から参加できます。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対 65歳以上の市民

担当課 地域福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所（電話）
8月3日(水)、17日(水)	デイサービスセンター太陽園 ☎64・5565
8月4日(木)、18日(木)	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所 ☎20・4567
8月8日(月)、22日(月)、30日(火)	歩くデイゆるり ☎090・9801・7781
8月9日(火)、20日(土)	ジョイリハ西5条 ☎49・3060
8月10日(水)、24日(水)	デイサービスセンター帯広りはびり ☎29・5515
8月15日(月)、18日(木)	ツクイ帯広WOW ☎20・1562



障がい者乗馬体験事業

馬との触れ合いや乗馬を通じ、健康の増進や生活の質の向上を図る。

対 市内在住または市内の施設を利用している自立、座位が可能な身体・知的・精神障害、発達障害のある小学生以上の人。引率者の同伴が必要

日 ①8月31日(水)、②9月14日(水)、いずれも10時30分～12時

定 各3人（参加回数の少ない人優先）

場 申 問 ①8月10日(水)～18日(木)、②25日(木)～9月1日(木)までに、申込用紙をファクスまたはEメールで帯広畜産大学（稲田町西2線11、☎49・5236、F49・5229、✉syogai@obihiro.ac.jp）へ。申込用紙は畜大ホームページから印刷するか、問い合わせください。



担当課 障害福祉課



令和4年度第2回 帯広市生活援助員養成研修

「てだすけサービス」の従事者を養成するための研修。研修の全課程（12時間）を修了し、てだすけサービスを実施する事業所に就職することにより、生活援助員として働くことができる。

対 てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人

日 9月3日(土)、10時～17時、4日(日)、9時30分～16時30分、全2回
場 帯広コア専門学校（西11南41）
定 先着20人

¥1000円程度の実費（食材費など）
申 問 8月26日(金)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも応募可能。申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

市ホームページID.1009154



令和4年度とかち広域消防事務組合消防職員採用資格試験（後期）

令和5年4月1日に採用予定の消防職員を募集。申し込み前に、必ず試験案内で受験資格や申し込み方法などを確認してください。

試験案内は8月1日(月)から、とかち広域消防局総務課、十勝管内各消防署と総合案内(市庁舎1階)で配布するほか、とかち広域消防事務組合ホームページにも掲載。

試験区分 高校卒

問 とかち広域消防局総務課（西6南6、消防庁舎3階、☎26・9121）

担当課 帯広市総務部消防課



健康相談

保健師、栄養士などが、健診の結果や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。

対 市内在住の18歳以上

日 ①8月8日(月)、②24日(水)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）

場 申 問 各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。



巡回バスによる肺がん・結核検診（胸部X線検査）

事前に電話予約も可能ですが、当日、直接検診バスに来場も可能。

対 15歳以上の帯広市民

日 場 ▶MEGAドン・キホーテ（西21南4）、8月10日(水)▶大空会館（大空町12）、18日(木)▶ときわの森保育所前（西16南5）、19日(金)▶光南福祉センター（東7南21）、22日(月)▶ダイイチ啓北店（西12北4）、25日(木)、いずれも12時30分～13時30分

¥400円（39歳以下は無料）

申 問 北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345）へ。

担当課 健康推進課



プール開放事業

水泳を通じて障害のある人の体力保持と自立心を養う。

対 市内在住の障害者手帳を持つ人（特別支援学級在籍者も可）と保護者、介助者

日 8月10日～9月7日の毎週水曜日、18時～19時、全5回

場 帯広の森市民プール（南町南7線56）

¥1人120円（傷害保険料）

申 問 8月4日(木)までに、電話で障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4148）へ。市ホームページからも申し込み可能。

市ホームページID.1012014



レザークラフト体験講座

革製のカードケースを作る講座。

対 市内在住の障害者手帳を持つ人

日 8月24日(水)、10時～12時

定 先着8人 ¥700円（材料費）
場 申 問 8月1日(月)～12日(金)までに、電話またはファクスで障害者生活支援センター（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703）へ。市ホームページからも申し込み可能。手話・要約筆記通訳が必要な人は、早めに申し込みください。

市ホームページID.1012080

【放送大学】2022年度 第2学期(10月入学)の 学生募集

条件を満たせば学力試験なしで入学でき、卒業すれば学士を取得できる通信制の大学です。詳細は、とかちプラザ(西4南13)や総合案内(市庁舎1階)に設置の募集要項をご確認ください。

申込期限 9月13日(火)

申 問 生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)、放送大学北海道学習センター(☎011・736・6318)へ。

市ホームページID.1005103

就業構造基本調査にご協力をお願いします

総務省・北海道・帯広市は、10月1日を調査期日に、令和4年就業構造基本調査を実施します。

8月から調査員が調査対象の地域に居住状況の確認に伺い、9月下旬に無作為に選ばれた世帯に調査票の記入依頼に伺いますので、ご協力をお願いします。

問 総務課(市庁舎5階、☎65・4100)

お墓に関するお知らせ

問 戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4144)

◆お墓参りのマナーを守りましょう
お盆期間中は多くの方がお参りに訪れます。供え物やごみはカラスやキツネに荒らされて、お墓が汚れてしまうので、お持ち帰りください。

◆中島霊園墓地の貸し出し
市内、市外の居住を問わず、随時個人で申し込みできます。

国民年金に関するお知らせ

問 帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番) 担当課 戸籍住民課

◆国民年金保険料の口座振替
前払いすると保険料が引き込まれる前納制度があります。口座振替で10月から翌年3月まで前納する6カ月前納の申し込みは、8月末までです。

◆国民年金加入手続き・保険料免除申請などの電子申請開始

国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請の際、マイナポータルを利用した電子申請ができるようになりました。申請には、マイナンバーカードとマイナポータルの利用者登録が必要です。

スマートフォンやパソコンで申請書などを作成できるため、24時間365日申請が可能で、紙の申請書より簡単に作成・申請ができます。

「とかちジュニア文芸」第13号作品募集

小説・戯曲・童話・詩・短歌・俳句の作品と「読書」をテーマにした表紙絵を募集。応募要項は図書館で配布しているほか、図書館ホームページにも掲載。

入選作品は「とかちジュニア文芸」第13号に掲載し、表彰します。

対 十勝管内在住の小学生～高校生、勤労者など18歳以下の人

申 問 8月1日(月)～10月10日(祝)までに、直接または郵送で図書館(〒080・0012西2条南14丁目3番地、☎22・4700)へ。

HP <https://www.lib-obihiro.jp>

児童会館のお知らせ

問 児童会館(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2434)

◆「帯広市野草園の花作品展」作品募集と作品展

野草園に咲く野草や樹木の写真、絵手紙を募集。応募作品は作品展に展示。

・作品募集
規格写真は、キャビネ判以上で1人20点まで。絵手紙は、はがきサイズで何点でも応募可能。

申 8月12日(金)17時までに、事前に電話で連絡の上、直接児童会館へ。

・第34回作品展
日 8月22日(月)～26日(金)、9時～17時(最終日は16時30分まで)

場 市民ホール(市庁舎1階)

◆「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテスト作品募集

「わたしたちの地球を守ろう」をテーマにした作文や絵画を募集。応募方法は、児童会館に設置のチラシなどで確認してください。

応募作品は12月ごろに児童会館で実施する作品展に展示され、入賞者には表彰式を行う。

申 9月11日(日)までに、直接または郵送で児童会館へ。

◆理科クラブ員の募集
科学の不思議や実験の楽しさを学ぶ、理科クラブ員を募集。

対 十勝管内在住の小学4～6年生
日 9月～翌年2月まで。日時の詳細は問い合わせください

定 抽選10人
料 3300円(保険料を含む)

場 申 8月2日(火)～18日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(10頁)を書いて、児童会館へ。

市ホームページID.1006606

◆野草園運営委員の募集

ボランティアで野草園と一緒に活動してくれる野草園運営委員会の委員を募集。野草園で開催する散策会や開園準備などを行う。

申 電話で児童会館へ。

帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞候補者を推薦してください

市の文化向上発展のための優秀な活動を顕彰するため、候補者を募集。詳細は問い合わせください。

対 市民または市内に事務所がある団体

申 問 8月1日(月)～31日(水)までに、推薦書を直接または郵送で生涯学習文化課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4209)へ。推薦書は生涯学習文化課で配布しているほか、市ホームページからも印刷可能。

市ホームページID.1005202

帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞候補者を推薦してください

市のスポーツ振興に貢献したり、スポーツ大会などで優秀な成績を収めたりした個人や団体を表彰するため、候補者を募集。詳細は問い合わせください。

申 問 8月1日(月)～9月5日(月)までに、推薦書を直接または郵送でスポーツ課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4210)へ。推薦書はスポーツ課で配布しているほか、市ホームページからも印刷可能。

市ホームページID.1005459

令和5年度採用 帯広市職員の募集(後期日程)

令和5年4月1日採用予定の総合職の職員を募集。

申し込みの前に、試験案内で年齢などの受験資格や申し込み方法、採用人数、試験日程などを確認してください。試験案内は、7月21日(木)から総合案内(市庁舎1階)と人事課(市庁舎5階)で配布するほか、市ホームページにも掲載。

試験区分 総合職(11区分を予定)

事務(大学卒)、事務(短大卒)、事務(高校卒)、事務(障害者)、事務(社会人)、土木、土木(高校卒)、土木(社会人)、建築、建築(高校卒)、建築(社会人)

申込期間 8月1日(月)～18日(木)

問 人事課(市庁舎5階、☎65・4108)

市ホームページID.1004437



マイナンバー・デジタル豆知識

デジタル化を身近に感じてもらうため、オンラインで行える行政手続きやデジタル関連の豆知識を、不定期でお知らせするよ!

今回のテーマは「マイナンバーカードセンター」

広報おびひろ6月号1頁でも紹介した、マイナンバーカード。申請したいけど、なかなか市役所の窓口に行けないし・・・って人はいないかな?

そんな人のために、市役所の窓口に加えて、8月1日(月)からイトーヨーカドー帯広店にマイナンバーカードセンターを開設予定です。カードセンターでは、カードの申請手続きが行えます。また、窓口で写真撮影(無料)もしてくれて、簡単に申請できるので、お買い物ついでにカードを作成してみませんか?

場所:イトーヨーカドー帯広店2階(稲田町南8線)
開設時間:水曜日を除く平日11時～19時、土・日曜日、祝日10時～17時(年末年始を除く)

現在、①カード新規取得者(5000円分)、②健康保険証利用の申し込み(7500円分)、③公金受取口座の登録(7500円分)の最大2万円分のポイントがもらえる、マイナポイント第2弾が実施されているよ!すでにカード取得済みの人と、9月30日までにマイナンバーカードを申請した人が対象なので、この機会にマイナンバーカードを取得しよう!マイナポイントの手続きは、スマートフォンのほか、市役所や郵便局などの窓口でもできるよ。

市ホームページID.1006043

マイナちゃん(マイナンバーPRキャラクター)

問い合わせ
マイナンバーカードセンターについては戸籍住民課(市庁舎水道棟3階、☎65・4234)、マイナポイント第2弾についてはICT推進課(市庁舎9階、☎65・4117)

法テラス無料法律相談会

弁護士が借金、家庭、職場の問題などについて相談に応じます。
日 9月2日(金)、13時～15時30分
場 釧路弁護士会帯広会館(東8南9)
定 先着8人
申 8月8日(月)～23日(火)までに、電話で法テラス釧路(☎050・3383・5567)へ。

全国高校生 ばん馬キャラ弁コンテスト

ばん馬をテーマにしたキャラ弁の写真に、お弁当のレシピやエピソードなどを添えて応募してください。入賞者には十勝グルメセットなどが当たります。
対 高校生
申 9月15日(木)までに、タイトル、氏名、住所、電話番号、学校名、学年を明記の上、Eメールでとかち馬文化を支える会(☎67・6890、✉info@umabunka.com)へ。

司法書士による「遺言・相続」相談会

司法書士制度150周年を記念し全国一斉相談会を開催します。
日 8月7日(日)、10時～16時
場 とかちプラザ(西4南13)
申 電話または、ホームページから釧路司法書士会事務局(☎0800・800・3946)へ。



ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権など弁護士による無料法律相談会を開催します。
対 管内在住のひとり親家庭の親
日 ①8月19日(金)、②9月9日(金)、いずれも13時30分～15時30分の間で1人30分
定 各先着4人
場 グリーンプラザ(公園東町3)
申 ①8月12日(金)、②9月2日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

「NHKのど自慢」出場者・観覧者募集!

ゲストは、岩崎宏美さんとゴスペラーズです。
 応募方法など詳しくは、NHK帯広放送局のホームページをご覧ください。
日 9月25日(日)、開演11時50分～終演予定13時15分(開場:11時15分)
予 予選会24日(土)、開会:12時
場 市民文化ホール(西5南11)
申 ▶出場希望者8月24日(水)(必着)までに、WEBまたは往復はがきで申し込み。
観 ▶観覧希望者8月31日(水)(必着)までに、往復はがきで申し込み。
 (観覧希望人数は2人まで)
申 NHK帯広放送局(☎22・2010)のホームページ



安/心/安/全/メモ

問い合わせ

健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

「ぐっすり眠って夏バテ対策」

暑い日が続くと室内と室外の温度差で自律神経が乱れやすくなります。疲れや胃腸の不調などにつながり、いわゆる「夏バテ」の状態となります。

夏バテを予防するには「小まめな水分とたっぷりの栄養」が大切ですが、自律神経を整えて体調を改善するために「質の良い睡眠」も欠かせません。

ぐっすり眠るために…

- ▶暑さで寝苦しいときは冷却シートや冷房を利用するなど、自分に合った快適な環境を整えましょう。
- ▶夜更かしを避け、できるだけ同じ時刻に寢床に入り、体内時計のリズムを保ちましょう。
- ▶熱中症対策をとりながら、日中は適度に体を動かし、昼夜のメリハリをつけましょう。



みんなの市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。10月号掲載の受付締め切りは8月18日(木)です。



問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

看護職の求人・求職 合同面接会

複数の施設の担当者から、直接話を聞くことができます。
対 看護職と最終学年の看護学生
日 8月4日(木)、10時～13時30分(最終受け付け13時)
場 とかちプラザ(西4南13)
申 北海道看護協会ナースセンター帯広業務支所(☎21・3353)

福祉職場説明会

職員採用を予定する福祉職場の人事担当者との個別相談や就職相談を行います。26法人参加予定。
対 福祉職場への就職に興味がある人、学生
日 8月28日(日)、13時～15時30分(最終受け付け15時)
場 とかちプラザ(西4南13)
申 帯広市社会福祉協議会(☎27・2525)

海上保安大学校学生採用試験

受験資格 令和4年度に高校卒業見込みまたは、高校卒業後2年を経過していない人
申 8月25日(木)～9月5日(月)までに、人事院ホームページから申し込み。
申 釧路海上保安部管理課(☎0154・22・0118)



定例行政相談所

行政相談委員が、道路・登記・窓口サービスなど役所の仕事について秘密厳守で相談に応じます。
日 8月11日(祝)、13時30分～16時
場 市民活動交流センター(西2南8、ふじまるビル内)
申 釧路行政監視行政相談センター(☎0154・23・7136)

男女平等参画関係 無料法律相談

配偶者や恋人の暴力、職場のセクハラなど、さまざまな法律に関する相談に弁護士が応じます。
日 9月2日(金)、13時30分～16時30分の間で1人30分
場 市民文化ホール(西5南11)
定 先着6人
申 8月2日(火)～開催日の前日までに、電話で北海道女性協会(☎011・251・6329)へ。

第36回アイヌ共同納骨堂慰霊祭

イチャルパ(供養儀式)の実施、伝統古式舞踊の奉納を行います。
日 8月7日(日)、11時～12時30分
場 つつじが丘霊園(西25南4)
申 帯広アイヌ協会(☎34・6552)

みんなのサークル ～つながる～

交流の場で楽しい時間を過ごしましょう。
日 ▶音楽セラピーで心も身体も元気に8月18日(木)、14時30分～16時、▶スマホで音楽を聴いてみよう23日(火)、14時30分～16時
定 各先着10人 ¥各100円
場 申 各開催日の前日までに、電話でつがハウス(西9南9、☎67・1891)へ。

第1回森の工作体験会

森の素材や白樺の樹皮を使った工作をします。
日 8月20日(土)、9時～12時
場 帯広の森9-10年エリア(西25南6)
定 先着10人 ¥300円
申 8月15日(月)までに、電話で帯広の森サポーターの会・オバラ(☎35・7245)へ。

LIFE展8～わんだーらんど～

愛灯学園と就労継続支援B型あいうに所属する作家たちのアールブリュット作品を展示するほか、ワークショップを開催予定です。
日 8月21日(日)までの10時～17時(火・木曜日は15時まで)
場 地域活動拠点popke(西21南2)
申 障がい者支援施設愛灯学園(☎37・5777)

ひだまり☆とかち

生活や仕事、DV、子育て、介護などに不安を感じたり悩んだりしているなど、同じ思いを持つ人などと不安や悩みを共有する居場所です。女性用品や食品の配布のほか、喫茶、相談窓口や就労に関する情報提供を行います。
日 8月28日(日)、14時～16時
場 市民文化ホール(西5南11)
申 駆け込みシェルターとかち(☎23・9911)

休日・夜間の急病は

▶帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▶北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)



夏休みは 帯広競馬場へ

ナイター競馬を中心に、毎週土・日・月曜日に開催されるばんえい競馬。8月も迫力あるレースはもちろん、家族でも楽しめるイベントを用意しています。

問い合わせ ばんえい振興課 (西13南9、帯広競馬場内、☎34・0825)

■真夏の人気馬決定戦！柳月杯第34回ばんえいグランプリ

ファン投票で選ばれた人気馬・実力馬が勢ぞろいする夏の一大イベント。ばんえいファンだけでなく、興味のある人もぜひご覧ください。

開催日 8月14日(日)

発走時刻 20時10分(予定)

第33回ばんえいグランプリ優勝馬
MEMOボブサップ号▶



夏休みのばんえいイベント

■ちびっ子縁日

8月13日(土)、14日(日)

当日チケットを購入して、ヨーヨーすくいや輪投げなど、みんなで楽しもう！

■十勝食の市

8月13日(土)～15日(月)

十勝・帯広の屋台が大集合！

■オドル野菜プロジェクト収穫祭

8月14日(日)

EXILEのUSAが来場！NEO盆踊りをお楽しみください。



公式ホームページで動画公開中！

ばんえいグランプリの開催に併せて、ばんえい競馬を支えるばん馬の生産者の皆さんを紹介する動画を公開しています。普段見る機会のない牧場でのばん馬の様子や、人気馬をサポートする生産者の皆さんのインタビューを、ぜひご覧ください。



▲ばんえい十勝公式ホームページ



今月は アメリカビーバー

7月13日に2歳になったモカとコナ。お母さんのダブと共に3頭で暮らしています。

2頭とも大人と変わらないくらい大きくなりましたが、コナはモカよりもだいたい小さいもので、大好きなサツマイモを取りに来るときも、いつでもプールに逃げ出せるようにおっかなびっくり近づいてきます。

せせと柳の枝を運ぶ働き者のビーバーたちを、見に来てくださいね。



夜行性なので、観察は夕方からねらい目です

アメリカビーバー担当 松尾さん



ねんじさん提供



mukuuka80さん提供



takehiro.1さん提供

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介いたします。次回(10月号)の紹介予定の動物は「アムールトラ」です！

Instagramの場合…「#広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ

Eメールの場合……photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり、市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。



OBHIRO CAMERA REPORT オビヒロカメラレポ

公立保育所8所では、隔週の金曜日に遊戯場を開放し、親子で気軽に楽しめる「あそびの広場」を開催しています。

参加者からは「子どもが先生と遊ぶことが大好き。毎回帰場を楽しみにしている。」「自分の都合などに合わせて、この広場だけではなく、同じ様に親子で遊べる地域子育て支援センターも利用できて、とてもありがたい。」などの声が聞けました。

この日は、児童デイサービス「プエオキッズ」に通う子どもたちも参加しており、キラキラした笑顔に出会うことができました。皆さんも子育てを通じて楽しく交流してみませんか。(7月1日、豊成保育所)



世界の子どもたちが「環境と暮らし」をテーマに描いた絵を通じて、より多くの人に環境問題について考えるきっかけを持ってもらえるよう、受賞作品を各地の公共施設などに展示しています。

今年から児童会館でも展示を始め、子どもたちの豊かな発想力や地域性が現れた作品と作品に書き添えられた「絵に込めた思い」からは、子どもたちの目から見た暮らしの風景を感じ取ることができます。

8月14日(日)まで展示していますので、児童会館にお立ち寄りの際は、ぜひ足を止めて絵を楽しんでみてはいかがでしょうか。(7月1日、児童会館)



市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより (OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)